

# 青雲

## 【学校教育目標】

創造…自から考えつねに真理を求め創造する生徒  
 協力…豊かな心をもち礼儀正しく協力しあう生徒  
 忍耐…心身ともに健やかでねばり強くやりぬく生徒  
 奉仕…勤労をいとわず奉仕につとめ公共につくす生徒



伊達市立光陵中学校だより 平成30年度 第9号 平成30年11月22日発行

### 粘り強く、根気強く努力することが今求められている学力！

伊達市立光陵中学校長 吉川 修一

11月は、初旬に全学年一斉の学力テスト、中旬に期末テストが行われました。各教科、各学年の平均点や教室を回って返された答案用紙をみて、少し気になることがありました。下の問題は中1の数学の学力テストに出題された問題ですが、正解率はあまり良くありませんでした。（管内的にも今回1年生の学テストの平均点は良くなかったようです。）

⑤ 問2 現在、祖父の年齢は66歳です。3人の孫の年齢は8歳、3歳、2歳です。3人の孫の年齢の合計の2倍が祖父の年齢に等しくなるのは、何年後か求めなさい。

#### 【模範解答】

$$66+x$$

$$=2 \{ (8+x) + (3+x) + (2+x) \}$$

$$\downarrow$$

$$66+x=2(13+3x)$$

$$x=8$$

年数	1	2	3	4	5	6	7	8	
祖父	66	67	68	69	70	71	72	73	74
孫の合計	13	16	19	22	25	28	31	34	37
孫1	8	9	10	11	12	13	14	15	16
孫2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
孫3	2	3	4	5	6	7	8	9	10

⑤の問題、式を立て解いていくというパターンでも良いのですが、「式が立

てられない？」問題を読んだ時点で「難しい！もう無理！」と思って断念してしまうというような生徒が多かったのではないかと思います。確かに、式を立てて解いていくというのが、小学校の算数の時代から習ってきたパターンになっていますが、でもこの問題は、式を立てなくても順番に粘り強く、解答のように表を作ったり、順番に書き出したり、根気強く作業や活動をしていくと正解を見つけることができる問題でした。

⑥の問題は、立式の問題で、式ができて解答欄に書き込んで終わってしまった生徒が多かったのではないかと思います。しかし、よく問題を読むと、時速なので、単位は「時間」。15分は $\frac{15}{60}$ 時間にする必要があります。方程式を解いてみると、この間違いに気づくようになっていきます。

算数・数学の学習指導要領では、「算数・数学的活動」「算数・数学的な見方・考え方」を通してとか、働かせてという表現が出てきますが、問題を解く方法を1つに限定し

⑥ 兄と弟が、家から駅まで往復しました。弟は、家から駅までを自転車で時速15kmで走り、帰りは自転車故障したため、時速4kmで自転車を押しながら帰ってきました。兄が時速12kmで走って往復したところ、兄の方が15分早く家に帰ってきました。家から駅までの道のりをx kmとして方程式をつくりなさい。ただし、方程式は解かなくともよい。

#### 【模範解答】

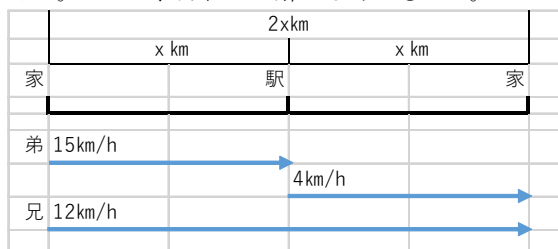
<時間>

$$\text{弟} = \text{兄} + 15$$

$$\text{弟往復} \quad \frac{x}{15} + \frac{x}{4}$$

$$\text{兄往復} \quad \frac{x}{12}$$

$$\text{なので} \quad \frac{x}{15} + \frac{x}{4} = \frac{2x}{12} + 15 \quad \begin{matrix} 15 \text{は単位は分} \\ \text{(時速:時間)} \end{matrix} \rightarrow \frac{x}{15} + \frac{x}{4} = \frac{2x}{12} + \frac{15}{60}$$



ないで、自分の持っている様々な知識を活用して、多少効率が悪くとも粘り強く問題に取り組んでいく力が、今「算数・数学」では必要とされていますし、解いたものをあえて確かめ考察するという力も、今求められています。（「計算問題を解く、ただ単に答えを求める＝算数・数学」というイメージで、勉強を進めていると、点数は取れなくなってきました。）粘り強く考える力が重要です！

## 《12月の主な行事予定》

- 3日(月) 食育講話2-2  
2・3年三者懇談～7日  
4日(火) 1・2年伊達市学力テスト  
5日(水) 3年学力テスト  
6日(木) 3年高校出前授業  
7日(金) 食育講話2-1  
10日(月) 食育講話2-3  
11日(火) 健全育成連絡会  
12日(水) 専門委員会  
小中連携支援部会合同クリスマス会  
13日(木) 中央委員会  
3年性の講話会  
14日(金) 生徒会企画  
清掃強化週間～20日  
17日(月) 3年家庭科幼稚園訪問  
3年人権教室  
18日(火) ウェルカムデイ  
19日(水) 3年がんの講話会  
21日(金) 終業式 大掃除  
23日(日) 伊達市4校合同チャリティコンサート

☆いよいよ3年生は、入試に向けて願書書きが始まります。その他詳細は「家庭用学校行事予定表」でご確認ください。

### 《スクールカウンセラー来校日程》

12(水)・19日(水)

問合せは教頭が承ります。生徒等に関わる相談がありましたら、遠慮なく、学校までご連絡ください。

## 地域・小学校との連携を目指して 《小・中乗り入れ授業》

10月30日(火)と31日(水)に、本校の英語教員が、次年度入学する有珠・関内・伊達西小学校の6年生を対象に、英語の乗り入れ授業を実施しました。ALTとのTTで行いましたが、中学校での授業の雰囲気を感じてくれたようです。2月には、長和小で理科の乗り入れ授業を行う予定です。



## 《第2回学校運営協議会》

11月12日(月)に今年度2回目の伊達西小学校との合同会議が行われました。今回は、委員の皆様、本校の全学級の授業の様子を直に見ていただき、生徒たちの学習の様子等について、率直なご意見をいただく貴重な機会となりました。今後の学力向上に向けた授業改善等に努めてまいります。



## 平成30年度全国学力・学習状況調査 《本校の結果等について》

教科に関する調査では、国語Bでは、全国平均をやや下回る結果ではあったものの、国語A・数学AB・理科については、全国平均と同程度という結果でした。また、質問紙での調査では、基本的な生活習慣が定着している割合は、ほぼ全国平均でありましたが、家庭学習習慣の定着の面では、課題が残る結果となりました。

これらの結果を受けて、受験を控えた3年生そして、学校全体としての光陵中学生の学力向上に向けた授業改善等の取組を学校改善プランの作成をもとに推進していきます。

## 《光陵中学生の活躍》

平成30年度伊達市中学校弁論大会  
優秀賞 2年2組 井沼夏壺「怒り」  
優良賞 2年3組 小林智子「自分らしく」  
平成30年度「税についての作文」  
伊達市長賞 1年3組 田中里和  
「私にできる唯一の方法」  
中学生人権作文コンテスト室蘭地区大会  
奨励賞 3年1組 佐藤杏音  
「何も変わらない私たち」

## ～保護者の皆様へ～ 「お礼」と「お願い」

### 生徒送迎に関わるご協力の『お礼』

今月、地域の方より、校門前付近に駐車される保護者の車の危険性について、強い苦情があり、文書及びマチコミメールにて、ご協力をお願いしたところです。その後、その付近での駐停車が激減し、保護者の皆様の速やかな対応に、心から感謝しています。生徒たちの安全性の観点から、今後とも引き続きご協力をお願いいたします。

### 教材費等各種納入金に関わる『お願い』

教材費等各種納入については、12月が納入の〆切日となっています。何かと出費の重なる時期ではありますが、取扱業者への支払いの関係があり苦慮しているところがございますので、2学期中に納入いただくようよろしくお願いいたします。